

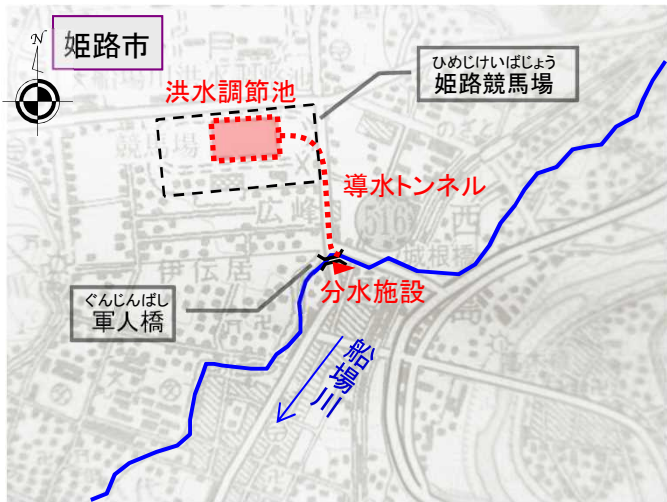


洪水調節池整備により河川水位を低下！
～平成16年台風第23号と同等の降雨による浸水を軽減～

概要

- 近年では平成16年10月の台風第23号により、床上浸水12戸、床下浸水167戸の浸水被害が発生
- 浸水被害を軽減するため、姫路競馬場に洪水調節池を整備(平成30年6月より貯留機能を供用開始)

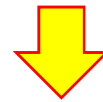
位置図



事業概要

年超過確率1/15規模の洪水による浸水被害を防ぐため姫路競馬場内のグラウンドを掘り下げて12万 m^3 を一時的に貯留できる洪水調節池を整備

常時

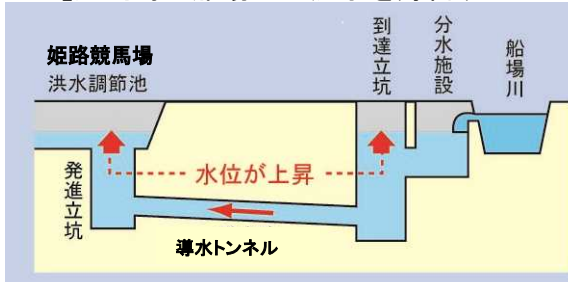


洪水時

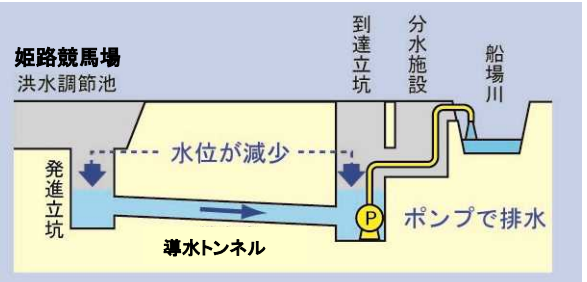


洪水貯留のイメージ

【大雨時に船場川の洪水を貯留するとき】



【増水がおさまり船場川に排水するとき】



事業効果

浸水被害のあった平成16年台風第23号と同等の降雨に対して、水位を約0.8m低下させることが期待でき、増水に対する安全度が向上します。

